

藤倉コンポジットの

ゴルフに 注目。





「藤倉コンポジット」って、
どんな会社か知っていますか？

創業120年超の老舗企業

ゴムと布を組み合わせたゴム引布の製造事業から始まりました。

複数の要素を組み合わせて

新しい価値を生み出すコンポジット技術で、

日本の産業や人々の暮らしを支えてきた企業です。

自動車・産業用機器



医療



電力・ガス・水



防災・救命



さらに、除振台など今後の成長が期待される半導体製造装置向けの製品も取り扱っています。

半導体製造装置向け



除振台



エアベアリングシリンダ



レギュレータ



荷重・位置制御ユニット

ここで紹介した以外にも、藤倉コンポジットは、さまざまな製品を展開しています。

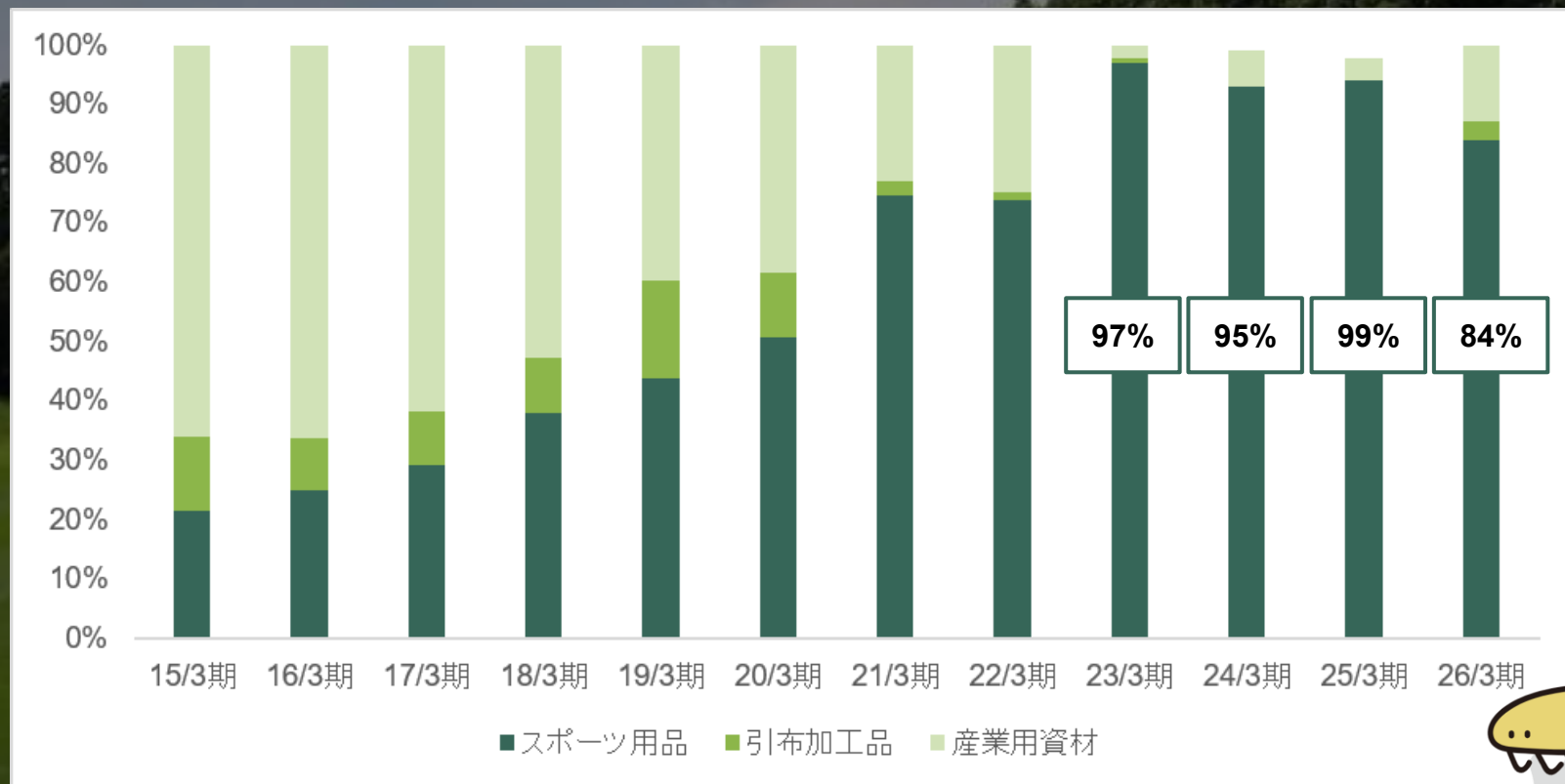
でも、実は...

「ゴルフ」 で稼ぐ会社なんです。



伝統あるゴム企業というイメージがありますが...

近年は多くの年度で利益の**約90%以上**を、
ゴルフシャフトを中心とする「**スポーツ用品事業**」
が生み出しています！



出所：藤倉コンポジット IR資料より弊社作成。
割合は、3セグメントの利益単純合計に対するスポーツ用品事業の割合を示す。
引布加工品事業の24/3期、25/3期のセグメント利益は赤字



利益の9割を支える ゴルフシャフト。

具体的にどのような製品なのでしょう。



ゴルフシャフトとは、
ヘッドとグリップを繋ぐ
棒のこと。

飛距離や方向性を決めるとも言える
凄く重要なパーツなんです。



藤倉コンポジットは、
「**ベントス**」や「**スピーダー**」といったシャフトシリーズを展開。

クラブメーカー向けの供給に加え、高収益なリシャフト需要（シャフト交換）を取り込むことで収益を拡大しています！

VENTUS VeloCore+



出所 : fujikuragolf

SPEEDER NX



出所 : fujikuragolf

では、これらの製品の背景にある独自の技術を見てみましょう。

性能を支えているのは、
丁寧な技術開発です。

高品質なカーボン素材を、
職人技で丁寧に巻き付ける製造技術。
モーションキャプチャーを使ってスイ
ング中の動きを分析し、シャフトの設
計や開発へ反映。

一部モデルでは、「VeloCore+」や
「VTC」といった独自技術も搭載され
ています。

こうした開発力をシャフトの性能に繋
がっています！



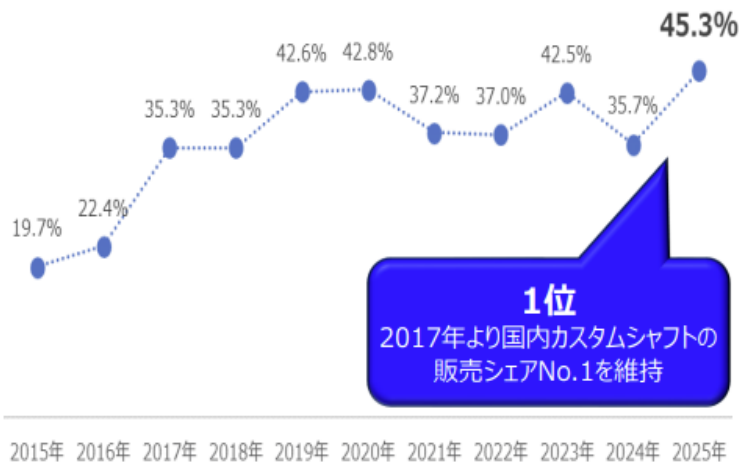
出所 : fujikuragolf



出所 : fujikuragolf

さらに、グローバルシェアは**50%***と推定され、国内ではカスタムシャフトの販売シェア、ツアードライバーシャフト使用率も**1位**となっています！

国内カスタムシャフトの販売シェア

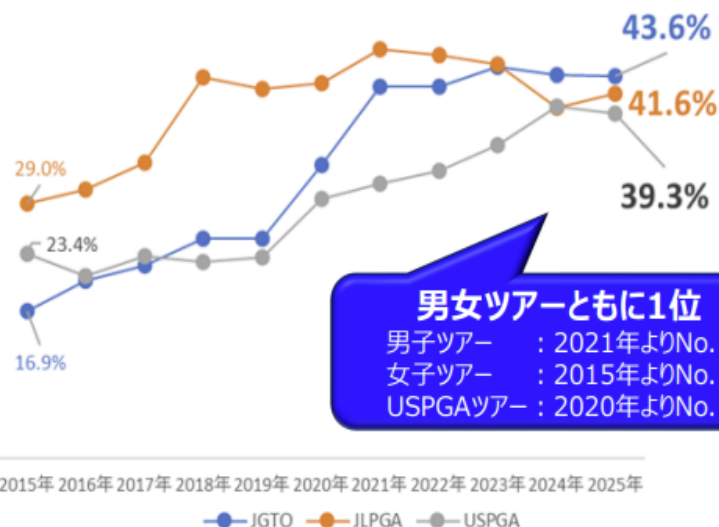


2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 2021年 2022年 2023年 2024年 2025年

※1 GfKジャパンによる集計データ

※2 カスタムシャフトとは、クラブにオプションで装着される自社ブランド（SPEEDER NXもしくは VENTUS）のシャフトを指す

ツアードライバーシャフト使用率



2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 2021年 2022年 2023年 2024年 2025年

● JGTO ● JLPGA ● USPGA

※3 男子ツアー（JGTO）は、Darrell Surveyのデータ

※4 女子ツアー（JLPGA）は、Darrell Surveyのデータと一部自社調べ

※5 アメリカ男子ツアー（USPGA）は、Darrell Surveyのデータ

出所：藤倉コンポジット株式会社 2026年3月期第2四半期 決算説明資料

しかし、驚くべきは使用率の高さだけではありません。

2019年にスタートしたベンタスシリーズは、
2025年には世界ランキング上位10選手のうち7人が使用して
おり、4大メジャー大会を全勝しています。

また、1997年から始まった歴史のあるスピーダーシリーズは
国内女子ツアーで特に人気が高い*です。

*ワッグルONLINE記事より

#1 ON TOUR

2025 TOUR SUCCESS

Fujikura is the number one driver shaft on the PGA Tour for five years running. On average, more than one in three players each week tee it up with a Fujikura shaft in their driver. We're proud to have fifteen out of the top thirty world ranked players, including world number one and two, trust Fujikura shafts on the biggest stage. All figures reported from the trusted third-party source, Darrell Survey.

62%

2025 WIN
PERCENTAGE

24

2025 TOUR WINS

4/4

2025 MAJOR WINS

7/10

TOP WORLD RANKED
PLAYERS TRUST VENTUS

そして、2026年4月には

ベントス使用の

ローリー・マキロイ選手が

マスターズ連覇

これはタイガー・ウッズ以来

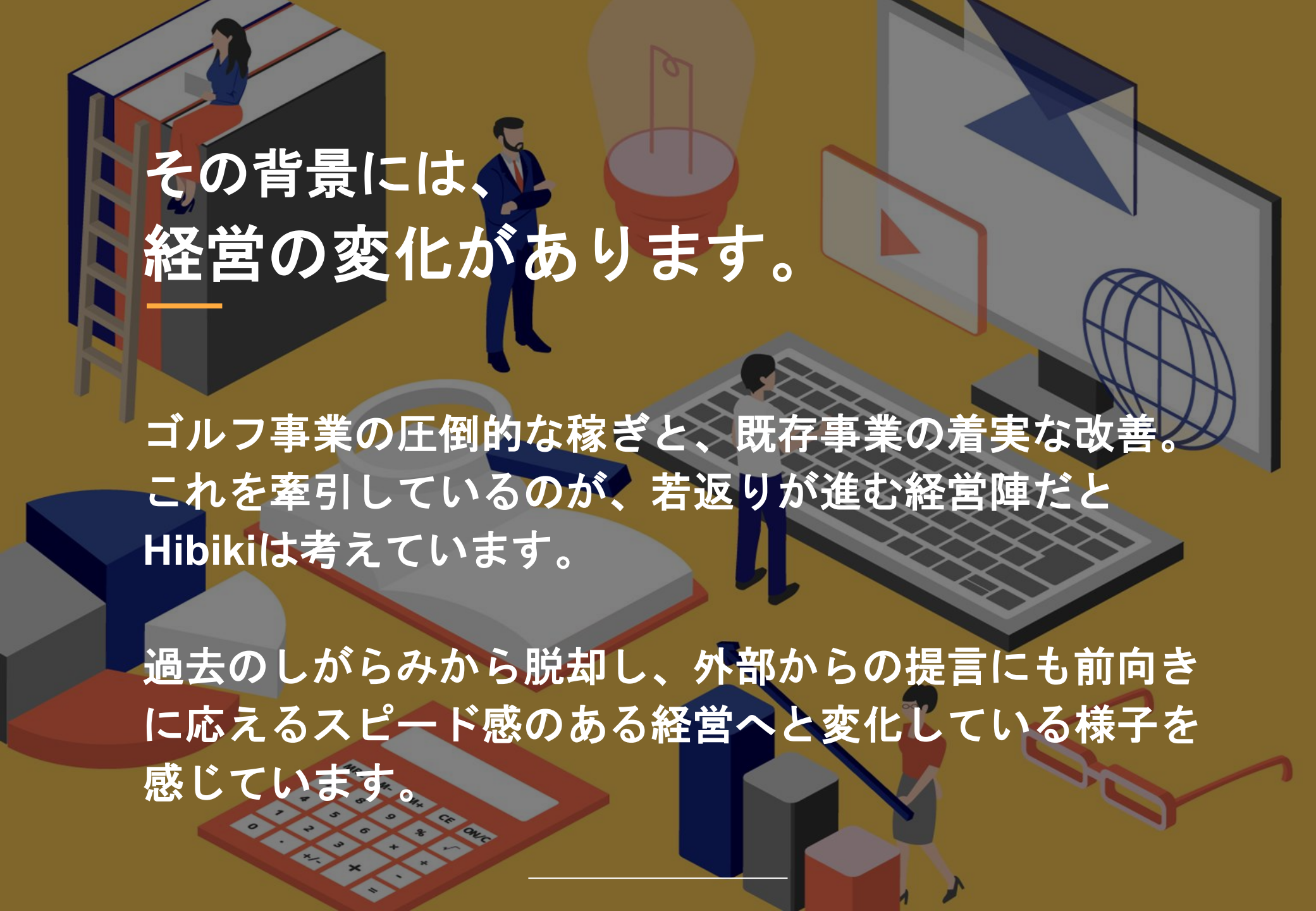
24年ぶりの快挙です！



ゴルフ以外の事業は
収益性の改善が進んでいます。

現在、値上げ等の構造改革を進めており
その効果が表れ始めているとHibikiは考えています。

今後はサプライチェーンの抜本的な見直しなど
さらなる改善余地にも注目しています！



その背景には、
経営の変化があります。

ゴルフ事業の圧倒的な稼ぎと、既存事業の着実な改善。
これを牽引しているのが、若返りが進む経営陣だと
Hibikiは考えています。

過去のしがらみから脱却し、外部からの提言にも前向き
に応えるスピード感のある経営へと変化している様子
を感じています。

株主還元も 積極的に実施中

資本政策の一環として、自己株式の取得や消却、
配当の増加など、株主還元を積極的に実施しています。

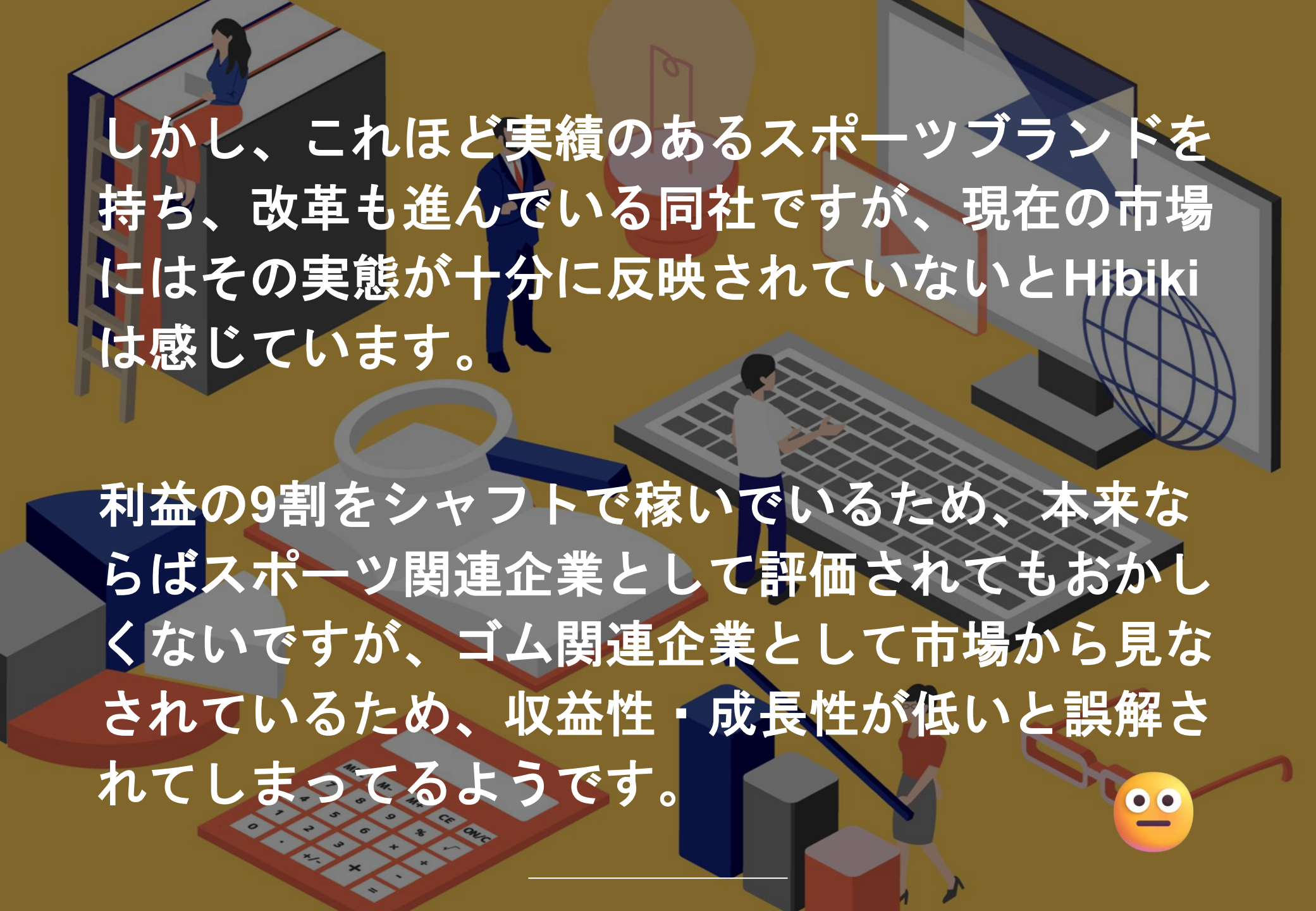
25年11月には、14.38%の自己株式消却

同年12月には、6.48%の自己株式取得

26年2月には、26/3期配当を10円増配 (+15%)

27/3期も更に10円増配予定 (+13%)

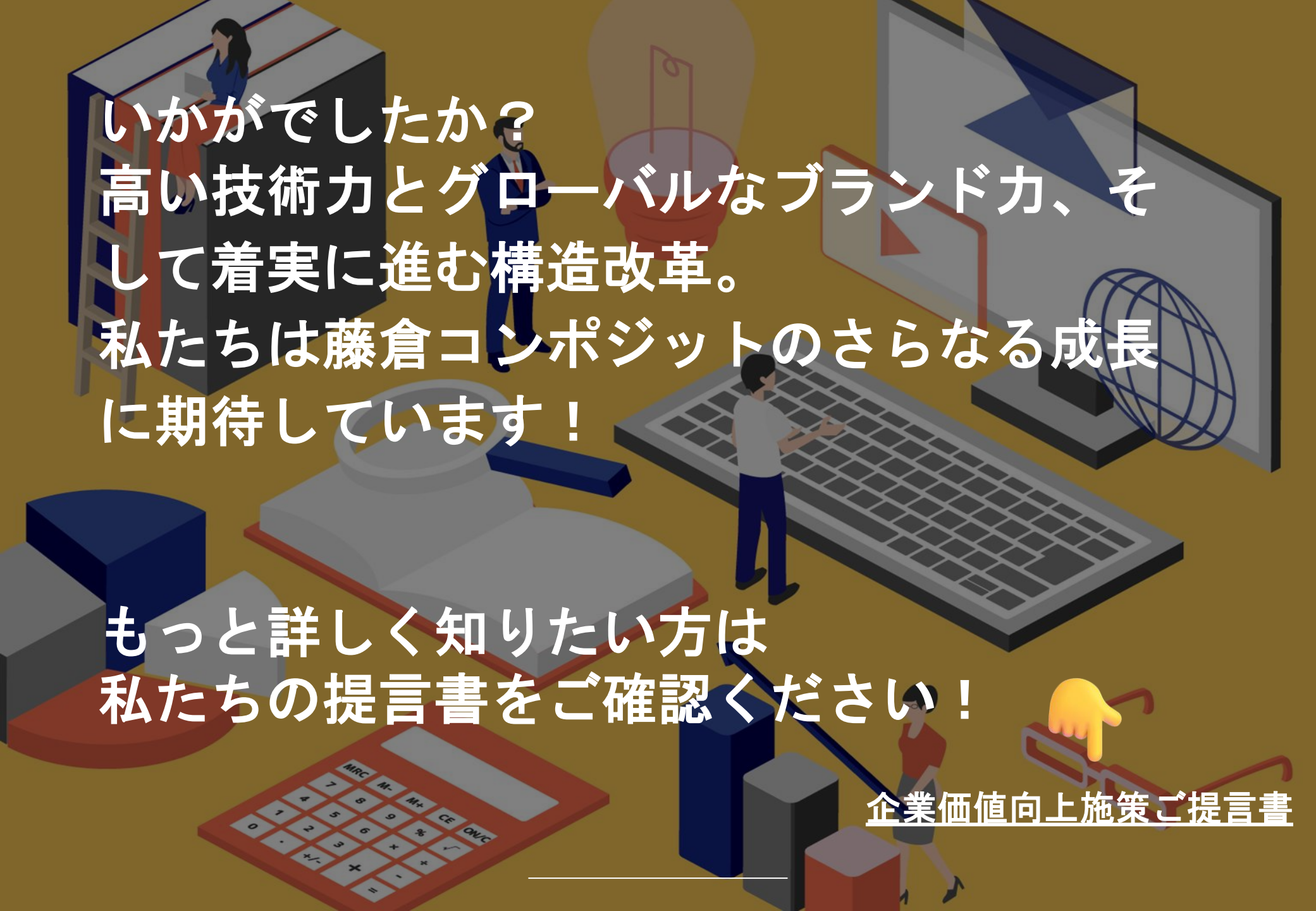
矢継ぎ早に実施されています！



しかし、これほど実績のあるスポーツブランドを持ち、改革も進んでいる同社ですが、現在の市場にはその実態が十分に反映されていないとHibikiは感じています。

利益の9割をシャフトで稼いでいるため、本来ならばスポーツ関連企業として評価されてもおかしくないですが、ゴム関連企業として市場から見なされているため、収益性・成長性が低いと誤解されてしまっているようです。





いかがでしたか？
高い技術力とグローバルなブランド力、そ
して着実に進む構造改革。
私たちは藤倉コンポジットのさらなる成長
に期待しています！

もっと詳しく知りたい方は
私たちの提言書をご確認ください！

[企業価値向上施策ご提言書](#)

免責事項（1/2）

本投稿は、いかなるサービス若しくは商品の提案、勧誘若しくはマーケティング、広告、誘因又は表明ではなく、投資商品若しくはいかなる種類の投資の売買の助言若しくは投資商品の購入し若しくは売却すること、何らかの投資を行うこと、何らかの取引を実行すること若しくは（条件が記載されているか否かを問わず）その他の行為を避けるべきことを推奨するものではなく、また、いかなる特定の投資若しくは投資戦略のメリットなどに関する意見でもありません。戦略や取引のいかなる事例も、単に説明を目的としたものであり、過去又は将来の戦略や実績を示すものではなく、特定の戦略の成功可能性を示すものでもありません。また、本投稿は、投資、財務、法律、税務その他のいかなる助言でもありません。

本投稿では、藤倉コンポジット株式会社（以下「藤倉コンポジット」といいます。）及び藤倉コンポジットグループ会社の事業に関する弊社の評価、推定及び意見を示しています。

本投稿は、公表されている情報（弊社は別途の検証を行っていません。）に基づき作成されたものであり、完全性、適時性又は包括性のあるものではありません。

弊社は、本投稿に記載された情報が正確で信頼できるものであると信じていますが、弊社は、当該情報や記載されている藤倉コンポジット、藤倉コンポジットグループ会社及びその他の企業に関する記述、口頭でのコミュニケーションについての正確性、完全性又は信頼性について何らの表明又は保証を行うものではありません。また、弊社は、これらの記述やコミュニケーション（それについての不正確性や欠落も含みます）についてのいかなる責任を負うものではありません。なお、公開会社については、公開会社又はその内部者が保有する非公開情報のうち、当該公開会社が公開していない情報が存在する場合があります。したがって、本投稿に記載されている全ての情報は、何らかの保証をするものではなく、「現状のまま」で表示されており、弊社はその情報の正確性、完全性又は適時性や、使用した結果について何らの表明も暗示的に行うものではありません。自ら専門家の助言を得て、関連する問題に関して自ら評価を行ってください。弊社は、本投稿に含まれる情報（それについての不正確性や欠落も含みます）の全部又は一部の使用やそれに関連して発生したいかなる損失に対しても、いかなる義務又は責任も負いません。いかなる投資も、完全な資本の喪失を含む重大なリスクを伴います。いかなる予測や見積もりも、単に説明を目的としたものであり、想定される損益の上限を示したものとして捉えるべきではありません。弊社は、いかなる人に通知することなく、本投稿の全部又は一部を変更することができますが、本投稿における修正、更新、追加情報若しくは資料を提供する義務、又は不正確を訂正する義務は負いません。

免責事項 (2/2)

本投稿には、公開の第三者情報源（以下「第三者資料」といいます。）からのコンテンツ若しくは引用、又はそれらへのハイパーリンクが含まれ得ます。本投稿における第三者資料の引用の許可は、求められておらず、取得されていないことがあります。なお、第三者資料の内容については、弊社が独自に検証を行ったものではなく、必ずしも弊社の見解を示すものではありません。第三者資料の著者及び／又は発行者は、弊社とは独立しており、異なる見解を持つ可能性があります。本プレゼンテーションに第三者資料を提供することは、弊社が第三者資料の内容の一部について支持若しくは同意すること、又は第三者資料の著者若しくは発行者が、関連する事項に関して弊社が表明した見解を支持若しくは同意することを意味するものではありません。第三者資料は、記載された問題に関して他の第三者により表明された関連するニュース報道又は見解の全てでもありません。

弊社は、藤倉コンポジット及び藤倉コンポジットグループ会社の事業や資産を第三者に譲渡又は廃止することについて、弊社が、自ら又は他の株主を通じて、藤倉コンポジットの株主総会で提案することを意図するものではありません。また、弊社は、藤倉コンポジット及び藤倉コンポジットグループ会社の事業の継続的かつ安定的な実施を困難にする行為を行うことを目的とする意思を有していません。

弊社は、現在、藤倉コンポジット及び藤倉コンポジットグループ会社の有価証券を実質的に保有し、及び／又は経済的利害関係を有しており、将来においても保有し、又は経済的利害関係を有する可能性があります。弊社は、藤倉コンポジット及び藤倉コンポジットグループ会社に対する投資について、継続的に、また、様々な要因に応じて、藤倉コンポジット及び藤倉コンポジットグループ会社の財政状態及び戦略的方向性、藤倉コンポジット及び藤倉コンポジットグループ会社との協議の結果、全体的な市場環境、弊社が利用可能なその他の投資機会、藤倉コンポジット及び藤倉コンポジットグループ会社の有価証券の購入又は売却を希望する価格で実行する可能性など、いつでも（弊社がポジションを得た後の公開市場又は非公開の取引を含みます）、売買、カバー、ヘッジ、又は投資の形態や実体（藤倉コンポジット及び藤倉コンポジットグループ会社の有価証券を含みます）を、関係法令で許容されるいかなる方法によっても、変更する可能性があり、また、そのような変更について他者に通知する義務を明示的に負うものではありません。また、弊社は、藤倉コンポジット及び藤倉コンポジットグループ会社に対する投資に関して適当と判断するいかなる行動も取る権利を留保します。この行動は、取締役会、経営陣又は他の投資家とのコミュニケーションを含みますが、これに限られません。